

令和2年10月～12月期 外ヶ浜町景況動向調査

1. 調査時期及び調査対象期間

(1) 調 査 時 期 : 令和 3 年 2 月

(2) 調査対象期間 : 令和 2 年 10 月～ 12 月期実績及び 令和 3 年 1 月～ 3 月期見通しを調査

2. 調査対象及び回収状況 (79事業所のうち、56事業所の回答を得え、70.9%の有効回答率)

NO	業 種	調査対象件数		有効回答件数		有効回答率
(1)	製 造 業	5	6.3%	4	7.1%	80.0%
(2)	建 設 業	21	26.6%	16	28.6%	76.2%
(3)	卸 売 業	2	2.5%	2	3.6%	100.0%
(4)	小 売 業	30	38.0%	20	35.7%	66.7%
(5)	サ ー ビ ス 業	21	26.6%	14	25.0%	66.7%
計		79	100.0%	56	100.0%	70.9%

3. 調査結果

Q1 2020年10月～12月の売上

全 業 種 (平均売上)

(単位：千円)

	全産業平均金額	前月対比
2020年09月売上	5,601	94.5%
2020年10月売上	6,532	116.6%
2020年11月売上	5,762	88.2%
2020年12月売上	6,311	109.5%

業 種 別 (平均売上)

(単位：千円)

業種名	2020年9月売上	2020年10月売上	2020年11月売上	2020年12月売上	2020年 10～12月期平均
	前月対比	前月対比	前月対比	前月対比	
製 造 業	43,073	42,327	42,295	42,200	169,096
	149.5%	98.3%	99.9%	99.8%	
建 設 業	3,746	6,348	4,414	6,426	91,673
	220.1%	169.5%	69.5%	145.6%	
卸 売 業	5,304	4,525	3,910	5,165	9,066
	53.2%	85.3%	86.4%	132.1%	
小 売 業	1,197	1,233	1,345	1,768	28,971
	96.2%	102.9%	109.1%	131.4%	
サ ー ビ ス 業	3,348	4,373	3,440	2,579	48,494
	131.1%	130.6%	78.7%	75.0%	

Q2 今期（2020年10～12月）の状況は、前年同期及び前期と比較してどうですか。又来期（1～3月）の見通しは、前年同期及び今期と比較してどうですか。

（注意）無回答の中には設問が該当しないものも含む。又データのパーセンテージは円未満四捨五入

①売上（加工）額

売上額 (加工額)	【今期の見通し】（1）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	4	0	2	2	8
2. 不 変	2	4	0	4	3	13
3. 減 少	2	7	2	14	9	34
計	4	15	2	20	14	55

無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、62%の事業所が売上減少だとしている。

売上額 (加工額)	【今期の見通し】（2）前期（2020年7～9月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	2	3	0	4	2	11
2. 不 変	1	8	0	5	4	18
3. 減 少	1	4	2	11	7	25
計	4	15	2	20	13	54

無回答1事業所

無回答1事業所

➡ 前期に比べて、増加及び不変が54%を占めている。減少が46%を占めている。

売上額 (加工額)	【来期の見通し】（3）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	2	0	2	0	4
2. 不 変	3	7	0	3	4	17
3. 減 少	1	5	2	15	9	32
計	4	14	2	20	13	53

無回答2事業所

無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、60%の事業所が売上減少だとしている。

②仕入単価

仕入単価	【今期の見通し】（1）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 上 昇	3	3	1	3	5	15
2. 不 変	0	10	1	13	6	30
3. 低 下	1	2	0	4	2	9
計	4	15	2	20	13	54

無回答1事業所

無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、28%の事業所が仕入単価上昇だとしている。

仕入単価	【来期の見通し】（1）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 上 昇	2	2	1	2	2	9
2. 不 変	2	12	1	12	7	34
3. 低 下	0	0	0	6	3	9
計	4	14	2	20	12	52

無回答2事業所

無回答2事業所

➡ 前年同期に比べて、17%の事業所が仕入単価上昇だとしている。

③採算（経常利益）

採 算 （経常利益）	【今期の見通し】（1）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	1	1	0	1	1	4
2. 不 変	1	7	0	6	6	20
3. 悪 化	2	6	2	12	7	29
計	4	14	2	19	14	53

無回答2事業所

無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、55%の事業所が採算（経常利益）が悪化だとしている。

採 算 （経常利益）	【来期の見通し】（3）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	1	1	0	1	1	4
2. 不 変	1	7	0	6	6	20
3. 悪 化	2	6	2	12	7	29
計	4	14	2	19	14	53

無回答2事業所

無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、55%の事業所が採算（経常利益）が悪化だとしている。

④資金繰り

資金繰り	【今期の見通し】（1）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	0	0	0	1	1	2
2. 不 変	4	10	0	10	6	30
3. 悪 化	0	4	2	9	7	22
計	4	14	2	20	14	54

無回答2事業所

➡ 前年同期に比べて、41%の事業所が資金繰り悪化だとしている。

資金繰り	【来期の見通し】（1）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	0	0	0	2	0	2
2. 不 変	3	10	0	6	5	24
3. 悪 化	1	3	2	12	8	26
計	4	13	2	20	13	52

無回答3事業所

無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、50%の事業所が資金繰り悪化だとしている。

⑤従業員（臨時・パート含む）

従業員 (パート等含む)	【今期の見通し】（1）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	0	0	0	0	0
2. 不 変	3	11	2	11	11	38
3. 減 少	0	1	0	0	2	3
計	3	12	2	11	13	41

無回答1事業所

無回答4事業所

無回答9事業所

無回答1事業所

➡ 前年同期に比べて、93%が不変、7%の事業所が従業員減少だとしている。

従業員 (パート等含む)	【来期の見通し】（1）前年同期（2019年10～12月）に比べて					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 増 加	0	0	0	0	0	0
2. 不 変	2	12	2	11	9	36
3. 減 少	1	0	0	0	3	4
計	3	12	2	11	12	40

無回答1事業所

無回答4事業所

無回答9事業所

無回答2事業所

➡ 前年同期に比べて、90%が不変、10%の事業所が従業員減少だとしている。

⑥設備投資

設備投資	(1) 今期（2020年10～12月）設備投資を					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 実施した	0	0	0	2	1	3
2. していない	4	16	2	18	13	53
計	4	16	2	20	14	56

➡ 今期の設備投資は、23%の事業所のみとしている。

設備投資	(2) 来期（2021年1～3月）設備投資を					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 計 画	1	1	0	1	6	9
2. していない	3	15	2	19	8	47
計	4	16	2	20	14	56

➡ 来期の設備投資計画は、16%の事業所としている。

設備投資	(3) 設備投資内容（今期及び来期）					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1 土 地	0	0	0	0	0	0
2 店 舗	0	1	0	1	3	5
3 販売設備	0	1	0	2	0	3
4 車 両	0	3	0	1	0	4
5 付帯施設	0	0	0	0	0	0
6 OA 機 器	0	0	0	0	0	0
7 福利厚生施設	0	0	0	0	0	0
8 そ の 他	0	0	0	0	0	0
計	0	5	0	4	3	12

➡ 設備投資内容は、店舗の改修・販売機器の購入・車両の購入となっている。

⑦今期の業況

今期の業況	(1) 今期（2020年10～12月）の水準					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	2	0	0	2	1	5
2. 不 変	0	11	0	18	13	42
3. 悪 化	2	5	2	0	0	9
計	4	16	2	20	14	56

➡ 今期の業況は、9事業所、率にして16%が悪化としている。

来期の業況	(2) 来期（2021年1～3月）見通し					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1. 好 転	0	1	0	2	0	3
2. 不 変	2	8	0	5	4	19
3. 悪 化	2	5	2	12	9	30
計	4	14	2	19	13	52

■ 無回答2事業所
 ■ 無回答1事業所
 ■ 無回答1事業所

➡ 来期の業況の見通しは、30事業所、率にして58%が悪化としている。

⑧-1 最も優先される経営課題（第1位）

経営課題		(1) 今期（2021年1～3月）					
		製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1	大企業（大型店等）の進出による競争激化			1	5	1	7
2	新規参入者の増加						0
3	同業者の進出				2		2
4	購買力の他地域への流失				3		3
5	消費者（製品）ニーズの変化への対応				1	1	2
6	販売単価（請負価格・利用料金）の低下・上昇難		1	1		2	4
7	仕入（材料価格）単価の上昇		2		2	1	5
8	店舗の狭隘・老朽化				1		1
9	生産設備の不足及び老朽化	1					1
10	原材料価格の上昇						0
11	原材料不足	1					1
12	取引条件の悪化						0
13	下請価格の上昇						0
14	下請業者の確保						0
15	人件費の増加					1	1
16	人件費（材料）以外の経費の増加					1	1
17	駐車場の確保難						0
18	従業員確保難		4			1	5
19	熟練技術者の確保難	1	1				2
20	代金回収の悪化						0
21	金利負担の増加						0
22	事業資金の借入難				1	1	2
23	官公需要の停滞		2				2
24	需要の停滞（民間需要の停滞）		1		1	4	6
25	その他	1			1	1	3
計		4	11	2	17	14	48
	第1位						
	第2位						
	第3位						

⑧-2最も優先される経営課題（第2位）

経営課題		(1) 今期（2021年1～3月）					
		製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1	大企業（大型店等）の進出による競争激化				2		2
2	新規参入者の増加						0
3	同業者の進出			1	1		2
4	購買力の他地域への流失				4		4
5	消費者（製品）ニーズの変化への対応				4	3	7
6	販売単価（請負価格・利用料金）の低下・上昇難		1		1		2
7	仕入（材料価格）単価の上昇		1	1		1	3
8	店舗の狭隘・老朽化				2	2	4
9	生産設備の不足及び老朽化						0
10	原材料価格の上昇	1					1
11	原材料不足						0
12	取引条件の悪化						0
13	下請価格の上昇						0
14	下請業者の確保						0
15	人件費の増加	1				1	2
16	人件費（材料）以外の経費の増加					1	1
17	駐車場の確保難						0
18	従業員確保難	1	1			2	4
19	熟練技術者の確保難		2				2
20	代金回収の悪化				1		1
21	金利負担の増加						0
22	事業資金の借入難						0
23	官公需要の停滞		2				2
24	需要の停滞（民間需要の停滞）		3		1	1	5
25	その他				1	1	2
計		3	10	2	17	12	44

	第1位
	第2位
	第3位

⑧-3最も優先される経営課題（第3位）

経営課題	(1) 今期（2021年1～3月）					
	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	計
1 大企業（大型店等）の進出による競争激化						0
2 新規参入者の増加						0
3 同業者の進出						0
4 購買力の他地域への流失				3		3
5 消費者（製品）ニーズの変化への対応			2	4	1	7
6 販売単価（請負価格・利用料金）の低下・上昇難		1				1
7 仕入（材料価格）単価の上昇				1	2	3
8 店舗の狭隘・老朽化					1	1
9 生産設備の不足及び老朽化						0
10 原材料価格の上昇						0
11 原材料不足						0
12 取引条件の悪化		1				1
13 下請価格の上昇						0
14 下請業者の確保		1				1
15 人件費の増加		2				2
16 人件費（材料）以外の経費の増加	2	1			1	4
17 駐車場の確保難						0
18 従業員確保難						0
19 熟練技術者の確保難		1				1
20 代金回収の悪化						0
21 金利負担の増加						0
22 事業資金の借入難						0
23 官公需要の停滞		1				1
24 需要の停滞（民間需要の停滞）		1		3	3	7
25 その他				2	1	3
計	2	9	2	13	9	35

第1位
第2位
第3位

地区内の景気動向（10～12月期）

全産業新型コロナウイルス感染症の影響で「需要の停滞」が懸念されるが、各産業別の景況感の相違や同一産業内であっても個々の事業所の経営努力、経営改善等の相違によって、二極化傾向がより進むものと考えられる。第3波の影響は大きく、来期も厳しい状況が続くものと予想されますが、特に飲食業や宿泊業に関しては集客が著しく減少し、今後経営が心配される。